

題 名	令和4年度第3回あま市立学校給食センター運営委員会議事録	
日 時	令和5年2月22日(水)午後1時30分～午後2時58分	
開 催 場 所	あま市学校給食センター 2階 大会議室	
出席委員	教育委員会職務代理者	溝口 正己
	教育委員会委員	笹野 奈津子
	七宝小学校長	吉田 修啓
	美和小学校長	石原 良子
	甚目寺小学校長	田邊 孝博
	七宝中学校長	梶浦 寿男
	美和中学校長	平野 崇
	甚目寺中学校	籠島 篤司
	美和小PTA会長	森 裕次郎
	甚目寺小PTA会長	宮崎 嘉孝
	美和中PTA会長	松田 潤也
	甚目寺中PTA会長	石田 修吾
	保育園代表	溝口 由紀江
欠席委員	七宝小PTA会長	鬼頭 良典
	七宝中PTA会長	増田 淳士
事務局	教 育 長	松永 裕和
	教 育 部 長	鎌倉 崇志
	学校給食センター課長	寺澤 直樹
	学校給食センター課補佐	家田 幸治
	学校給食センター課主査	佐藤 泰章
	学校給食センター課主査	重本 猛志
	学校給食センター栄養教諭	兼子 睦子
	学校給食センター栄養教諭	河橋 伸哉
	学校給食センター栄養教諭	松岡 生千花
傍 聴 人	なし	
議 題	1 令和5年度学校給食用物資納入業者について	資料1
	2 令和5小中学校・保育園給食日数等について	資料2
	3 令和5年度事業計画について	
	1) 食に関する指導について	資料3
	2) 献立・衛生管理について	資料4
	3) 保育園給食について	資料5
	4 あま市給食における食物アレルギー対応の基本方針 及びマニュアルについて	資料6
	5 学校給食における賄材料費の状況について	資料7
	6 その他	

議題

1. 令和 5 年度学校給食用物資納入業者について

(事務局)

資料 1 にて説明

<主な質疑応答>

(委員)

募集をかけるのか。

(事務局)

令和 4 年 11 月 2 日、HP にて掲載して募集を行い、必要書類を事務局にて、審査を行い登録した。

(委員長)

議題 1 は、承認します。

2. 令和 5 年度小中学校・保育園給食日数等について

(事務局)

資料 2 にて説明

(委員)

昨年度と比較してどうか。

(事務局)

年間日数は、令和 5 年度 小学校 1 年生 191 日。令和 4 年度 192 日。1 日減。

令和 5 年度 小学校 2～4 年生 195 日。令和 4 年度 193 日 2 日減。

令和 5 年度 小学校 5 年生 193 日。令和 4 年度 191 日 2 日減。

令和 5 年度 小学校 6 年生 189 日。令和 4 年度 191 日 増減なし。

令和 5 年度 中学校 1 年生 196 日。令和 4 年度 194 日 2 日減。

令和 5 年度 中学校 2 年生 188 日。令和 4 年度 190 日 2 日減。

令和 5 年度 中学校 3 年生 176 日。令和 4 年度 178 日 2 日減。

(委員)

学校行事等に合わせて、これだけの日数になったのか。

(事務局)

祝日の影響で給食日数が減少しました。

(委員長)

議題 2 は、承認します。

3. 令和 5 年度事業計画について

1) 食に関する指導について

(事務局)

資料 3 にて説明

<主な質疑応答>

(委員)

昨年と変わったところがありますか。

(事務局)

タブレットを使用した、食育指導をしています。

(委員)

タブレットの食育動画は、具体的にどのように使いますか。

(事務局)

小学校1年生から中学校3年生までに5分程度の動画を作り、例えば食器の、置き方について、5分くらいにまとめて、給食の時間や朝の時間にみていただくよう作成した。

(委員)

コロナ禍により、試食会について、令和4年度は、実施されているか。また、令和5年度は、できるのか。

(事務局)

令和4年度からは、徐々に試食会が、開催しており令和5年度は、さらに試食会が実施される学校が、多くなると思います。

## 2) 献立・衛生管理について

(事務局)

資料4にて説明

<主な質疑応答>

(委員)

検食簿は、簡略化はできないか。

(事務局)

検食簿の書式は、愛知県で、決められている書式で簡略化は、難しい。

## 3) 保育園給食について

(事務局)

資料5にて説明

<主な質疑応答>

(委員)

保育園給食は、学校給食に、何割合わせていますか。

(事務局)

最近では、8割近くは、同じの内容で提供しています。

(委員)

保育園給食では、残食調査はやっていますか。

(事務局)

学校と同じように、毎月、各園の主食及び副食の残食量は測っています。

(委員長)

議題3の1)、2)、3)は、承認します。

## 4. あま市給食における食物アレルギー対応の基本方針について

(事務局)

資料6にて説明

<主な質疑応答>

(事務局)

医者が、エビペンを打った事例が、県内で、37件中7件ありました。

(委員)

1年間の件数なのか。

(事務局)

その通りです。

(委員長)

議題4は、承認します。

## 5. 学校給食における賄材料費の状況について

(事務局)

資料7にて説明

<主な質疑応答>

(委員)

給食費の値上げは、新型コロナウイルス臨時交付金が、来年度は見込めれないのか。

(事務局)

令和5年度以降は、臨時新型コロナウイルス臨時交付金は、交付される見込みがないです。  
昨今の物価高騰の影響を受けて、30円値上げをしました。

**7 その他**

(事務局)

年3回。有機野菜を使った給食を提供する方向です。

有機野菜は、通常の野菜と比べると、値段は高いため、値段の差額は、一般財源から補填します。市の政策のため、保護者への負担は一切ございません。

【閉会時刻：午後2時58分】